

春日大社国宝殿
春季特別展

平安王朝の栄華

—源氏物語の時代—

令和6年4月6日(土)～8月4日(日)
前期4月6日(土)～6月9日(日) 後期6月11日(火)～8月4日(日)
開館時間 10時～17時(16時30分受付終了) ※6月10日(月)は前後期展示替えのため休館



若宮御料古神宝類
平胡籙 復元模造 現代 国(文化庁保管)

関白 藤原忠実・頼長 奉納

国宝 若宮御料古神宝類
平胡籙 平安時代



左大臣 藤原頼長 奉納とされる

国宝 金地螺鈿毛抜形太刀 平安時代 前期展示



日本最古の化粧箱

国宝 本宮御料古神宝類
黒漆平文唐櫛笥 平安時代 前期展示



関白 藤原道長奉納と伝わる

重要文化財 古神宝銅鏡類
素文鏡 平安時代 寛弘8年(1011)

日本最古の競馬図屏風
修理後初公開!



奈良県指定文化財 競馬図屏風 左隻 室町時代 後期展示



春日本
春日権現験記
第10巻 部分

春日大社 国宝殿

Kasugataisha Museum

拝観料

大人 ¥500 (20名以上400円)
高校・大学生 ¥300
中学生・小学生 ¥200

アクセス

JR・近鉄奈良駅より
春日大社本殿前行きバス7～10分、下車スグ
〒630-8212 奈良市春日野町160
Tel. 0742-22-7788 / Fax. 0742-27-2114

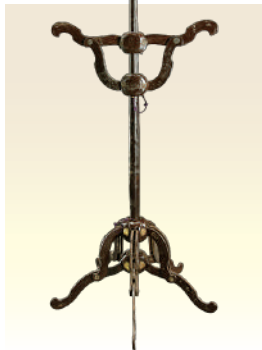
春日大社は王朝文化の 宝石箱！

春日大社には、平安時代から連綿と続く祭祀があり、また祭祀に使用する祭器具や伝統的な装束など、あらゆるところに雅やかな王朝文化が息づいています。さらに社殿に納められていた神宝類もそのほとんどが平安時代後期（12世紀）まで遡るもので、中には藤原摂関家によって当時の最高峰の技術と贅を尽くして制作されたものが数多く伝わっています。源氏物語が生まれた平安時代、奈良は京より遠くはなれたところにあるにもかかわらず春日大社に王朝文化がのこっているのは、皇室や藤原摂関家から篤い信仰を受け続けていたことがその背景にあります。

本展覧会では当社の古神宝類を中心に王朝時代の美術工芸品と、これらを現代の優れた名工たちが復元した品々をご紹介します。神宝の制作当初の姿から当時の職人の高い技術力と意匠の表現やデザインのセンスに注目してください。また工芸品のみならず競馬や舞楽などの王朝文化を描いた絵画作品なども合わせて展示します。さらに春日大社の社家であり桃山時代に文人としても知られた中臣祐範が書き写した「源氏物語」とともに、模写本 源氏物語絵巻をパネル展示します。源氏物語が成立した王朝時代の春日信仰の美と、王朝文化の極致をぜひご堪能ください。

奈良県指定文化財 競馬図屏風は修理後初公開です。

平安の正倉院 —贅を尽くした王朝の美—



国宝 本宮御料古神宝類
黒漆平文根古志形鏡台 平安時代
前期展示



復元新調 金鶴洲浜台 現代 前期展示

源氏物語の時代と文化 —藤原道長・頼通ゆかりの宝物など—



奈良県指定文化財 瑠璃燈籠 鎌倉時代

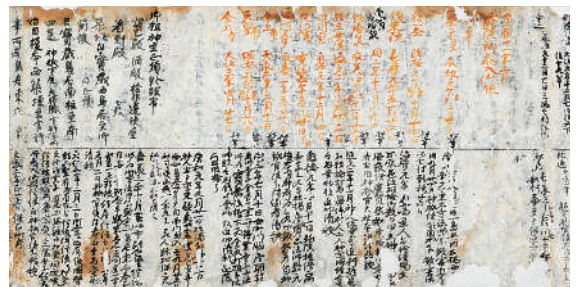
藤原氏と春日信仰の美しい世界



春日宮曼荼羅
鎌倉～南北朝時代

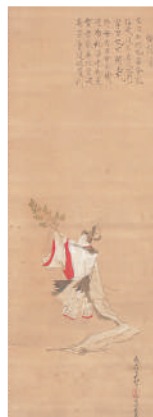


春日本 春日権現験記 第7巻 江戸時代 後期展示



重要文化財 皇年代記 第4紙 平安時代

神々に捧げる王朝文化の神事・芸能



和舞図
富田光美筆
江戸時代



東遊 袍・袴 近代